

令和3年度 南小学校英語科特例校の実施状況について

大泉町立南小学校

1 英語科特例校の内容

小学校1・2年生において、「外国語活動」を実施する。

近年、国際化・グローバル化が進んでおり、今後その流れはますます大きくなることが予想される。令和2年度からの新学習指導要領では、3・4年生で「外国語活動」、5・6年生で「外国語科」が新設され、外国語教育の一層の充実を図ることとなっている。そこで、大泉町内の全ての小学校において、特別の教育課程を実施し、早期から英語の学習を始めて英語教育の充実を目指していく。

2 児童アンケートの結果

<質問項目>

①「外国語活動」の時間は、楽しいですか？	95 %
②「外国語活動」の時間は、先生や友達とすすんで英語で話していますか？	85 %
③英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	81 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・みんなと色々な英語の会話ができてうれしかったし、楽しかったです。
- ・1月から12月の言い方が覚えやすく、リズムもよくて楽しかったのが心に残っています。
- ・これからも英語をいっぱいやりたい。
- ・道案内を覚えてアメリカの人が日本に来て迷っていたら教えてあげたい。
- ・私が好きなフルーツや動物を英語で言えてうれしいです。もっと言えるようになったらうれしいです。
- ・英語は楽しくて、言えた英語は家族にも聞いてほしいくらい楽しかった。

3 保護者アンケートの結果

<質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	91 %
②お子さんは、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	87 %
③お子さんは、英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	75 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・楽しく体を使いながらやゲーム感覚で英語に触れる機会があるのは良いと思います。家でも楽しそうにその日の授業のことを報告してくれます。
- ・そのまま続けて行ってほしいと思います。
- ・苦手意識が生まれないように、楽しみながら学習できたらいいなと思います。

4 教職員アンケートの結果

<質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	100 %
②児童は、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	100 %
③児童は、英語であいさつをしたり、英語で簡単な質問に答えたりすることができますか？	78 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・ JTE の指導者や ALT などの配置で、担任の先生の授業の手助けになっていると思うので、継続してほしい。
- ・ 今後も ICT などの活用について、町からご提案を頂きたい。
- ・ ALT JTE と担任で低学年は授業ができるので手厚いです。担任は児童の対応がすぐできるので、助かっています。
- ・ 歌やゲームを取り入れた工夫がされた活動が多く、楽しみにしている児童がとても多いです。日頃消極的な児童も一生懸命声を出して参加している様子が見られます。ALT や JTE の存在はとてもありがたく、生き生きした活動につながっていると感じています。

5 成果と課題

<成果>

- ・ 外国語活動を楽しみにしている児童が多い。自分が好きなものや関心のある事柄を英語で聞き取れたり、言えたりすることが楽しいと思っている。
- ・ 中には、授業以外の状況を想定し、使ってみたいという児童もいた。
- ・ 指導者三人での指導体制のため、児童一人一人と話す機会が作れてよい。
- ・ 給食の放送で週一回、ALT と放送委員の児童と一緒に英語の DJ を行う時に、授業で学んだ歌や季節の歌などを放送し、授業時間以外にも英語に触れる機会を設けている。

<課題>

- ・ もう少し、指導者間との打ち合わせの時間があるとよいと思う。
- ・ 苦手意識や消極的な児童に対して、できるだけ活動に取り組みやすいような工夫が必要である。

6 学校関係者（学校評議員）の評価結果

- ・ 1、2年生から英語にふれられるという大泉町の取り組みを高く評価する。
- ・ 1、2年生は、学ぶことより英語に多くふれられる取り組みを多く取り入れてほしい。
- ・ 高学年では、ALT や JTE を中心に、日本語を使わない英語だけの授業を期待する。